

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【公開番号】特開 2018-143847 (P2018-143847A)

【公開日】平成 30 年 9 月 20 日 (2018.9.20)

【年通号数】公開・登録公報 2018-036

【出願番号】特願 2018-125697 (P2018-125697)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 2 日 (2019.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リールと、  
ストップスイッチと、  
メイン制御手段と、  
サブ制御手段と、を備え、  
前記メイン制御手段は、  
役抽選手段と、  
リール停止制御手段と、を備え、  
前記役抽選手段による役抽選の結果として、第 1 の抽選結果となった遊技では、特定色が際立つ図柄を少なくとも 1 つは含む第 1 図柄組合せを有効ラインに停止表示可能とし、  
前記役抽選手段による役抽選の結果として、第 2 の抽選結果となった遊技では、所定色が際立つ図柄を少なくとも 1 つは含む第 2 図柄組合せを有効ラインに停止表示可能とし、  
前記第 2 の抽選結果となる確率よりも、前記第 1 の抽選結果となる確率の方が高く、  
前記サブ制御手段は、  
前記特定色に対応した特定演出を実行する場合があり、  
前記所定色に対応した所定演出を実行する場合があり、  
前記第 1 の抽選結果となった遊技において前記特定演出を実行可能とし、  
前記第 2 の抽選結果となった遊技において前記所定演出を実行可能とし、  
所定の遊技状態で前記第 1 の抽選結果となった遊技において前記特定演出が実行される確率よりも、所定の遊技状態で前記第 2 の抽選結果となった遊技において前記所定演出が実行される確率の方が高い、  
 ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

特定の遊技状態で前記第 1 の抽選結果となった遊技において前記特定演出が実行される確率と、所定の遊技状態で前記第 2 の抽選結果となった遊技において前記所定演出が実行される確率と、は略等しい、  
 ことを特徴とする請求項 1 のスロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上述した課題を解決するために、本発明は、リールと、  
ストップスイッチと、  
メイン制御手段と、  
サブ制御手段と、を備え、  
前記メイン制御手段は、  
役抽選手段と、  
リール停止制御手段と、を備え、  
前記役抽選手段による役抽選の結果として、第 1 の抽選結果となった遊技では、特定色  
が際立つ図柄を少なくとも 1 つは含む第 1 図柄組合せを有効ラインに停止表示可能とし、  
前記役抽選手段による役抽選の結果として、第 2 の抽選結果となった遊技では、所定色  
が際立つ図柄を少なくとも 1 つは含む第 2 図柄組合せを有効ラインに停止表示可能とし、  
前記第 2 の抽選結果となる確率よりも、前記第 1 の抽選結果となる確率の方が高く、  
前記サブ制御手段は、  
前記特定色に対応した特定演出を実行する場合があり、  
前記所定色に対応した所定演出を実行する場合があり、  
前記第 1 の抽選結果となった遊技において前記特定演出を実行可能とし、  
前記第 2 の抽選結果となった遊技において前記所定演出を実行可能とし、  
所定の遊技状態で前記第 1 の抽選結果となった遊技において前記特定演出が実行される  
確率よりも、所定の遊技状態で前記第 2 の抽選結果となった遊技において前記所定演出が  
実行される確率の方が高いこと、を特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

上述した課題を解決するために、本発明は、特定の遊技状態で前記第 1 の抽選結果とな  
った遊技において前記特定演出が実行される確率と、所定の遊技状態で前記第 2 の抽選結  
果となった遊技において前記所定演出が実行される確率と、は略等しいこと、を特徴とす  
る。